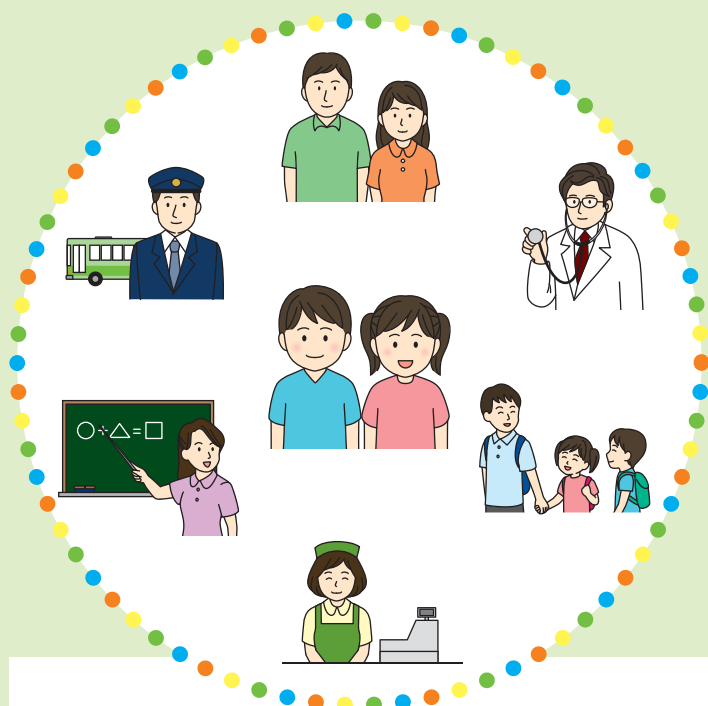


『コミュニケーションパートナーの ハンドブック』セミナー

児童通所支援スタッフ・ガイドヘルパー・家族のために

言語発達障害研究会では、言語発達障害児者に関わる放課後等デイサービスやガイドヘルパー等のスタッフを「コミュニケーションパートナー」と位置付け、言語発達障害者と家族とスタッフとが、相互に適切なコミュニケーションを取ることができるように、講演会や相談会を開催してきました。

今回のセミナーでは、『発達障害のある人とのコミュニケーションに役立つコミュニケーションパートナーハンドブック』を活用して、幼児～成人まで個々人に適したコミュニケーションのとり方や、家族からスタッフに伝えるための方法などについてご紹介し、ディスカッションをします。皆さまのご参加をお待ちしています。



『コミュニケーションパートナーハンドブック』とは…

放課後等デイサービスやガイドヘルパーの業務に携わるスタッフの方々や学校の先生方などに対して、2014年度に実態調査を実施したところ、障害やコミュニケーションに関する基礎的な内容から日頃の関わり方までを学びたいというニーズが非常に高いことがわかりました。

その後2015年のインタビュー調査を経て、執筆編集を重ね、このたび『発達障害のある人とのコミュニケーションに役立つコミュニケーションパートナーハンドブック』が完成の運びとなりました。

具体的な日常場面に即し、また個々の障害特性や状態にあった適切なコミュニケーションのとり方をまとめた一冊になっています。

2017年1月14日(土)

13:15～17:00 (12:30 受付開始)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 309 室

(交通アクセス <http://nyc.niye.go.jp/category/access/>) → 詳しい会場情報は裏面をご覧ください。

対象 ○児童発達支援、放課後等デイサービス、放課後支援を含む余暇支援、行動援護、移動支援、レスパイトケアなどの幼児～成人に携わるスタッフ

○言語発達障害児者のご家族 ○言語聴覚士、幼稚園・学校教諭、保育士、保健師、その他

内容 ・講演 「発達に応じたコミュニケーション支援」…九州保健福祉大学 倉井成子
・『コミュニケーションパートナーハンドブック』の内容より、事例に基づく講演・グループディスカッションなど

主催 NPO 法人言語発達障害研究会 (<http://lipss.jp/>)

定員 60 名

参加費 1000 円 (当日受付でお支払いください)

申込方法 裏面をご覧ください。

※当日は、「ハンドブック (予定価格 2,916 円)」などの書籍を割引価格で販売します。

※言語発達障害研究会会員で 2016 年度年会費納入済みの方には、「ハンドブック」を無料でお渡しします。

